## 青森県東部海区・西部海区(陸奥湾沿岸域を除く) 区画漁業権に関する情報一覧

免許番号	漁業権者	漁場の位置	漁場の区域	漁業の種類	漁業の名称	漁業時期	存続期間	団体・個別の別		条件
更区第1号	階上漁業協同組合	青森県三戸郡階上町大字道仏字 榊、字道仏及び字小舟渡地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第1号(青森県三戸郡階上町大字道仏字廿一、階上灯台基部に設置した標柱)から真方位347度30分640メートルの点 イ 基点東区第1号から真方位328度550メートルの点 ウ 基点東区第1号から真方位32度30分1,640メートルの点 エ 基点東区第1号から真方位327度30分1,660メートルの点	第一種区画漁業	こんぶ・わかめ延縄式養殖業、ほや垂下式養殖業	1月1日から12 月31日まで	? 令和5年9月1日から 令和10年8月31日まで	団体	青森県三戸郡階上町	①養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設なければならない。 ② アの点及びエの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチメートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さに設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光させなければならない。
区第2号	階上漁業協同組合	青森県三戸郡階上町大字道仏字 大蛇、字荒谷及び字浜久保地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第3号(青森県三戸郡とハ戸市との境の北の川尻に設置した標柱)から真方 位66度30分1,040メートルの点 イ 基点東区第2号(静漁港船揚場西端)から真方位37度850メートルの点 ウ 基点東区第2号から真方位28度30分460メートルの点 エ 基点東区第3号から真方位78度30分640メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業、ほや垂下式養殖業	同上	同上	団体	青森県三戸郡階上町	① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 させなければならない。
瓦区第3号	八戸市南浜漁業協同組合	青森県八戸市大字金浜字塩竈地 先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第3号(青森県三戸郡と八戸市との境の北の川尻に設置した標柱)から真方位11度30分1,500メートルの点 イ 基点東区第3号から真方位29度30分1,270メートルの点 ウ 基点東区第3号から真方位22度30分920メートルの点 エ 基点東区第3号から真方位0度30分1,240メートルの点	同上	ほや垂下式養殖業、こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	道通、字堀込、字小沢、字横道通、字神子沢窪、字亦窪、字 石、字小清水久保、字番屋、字中道、字舟渡ノ上、字赤コウ、	、字坂 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ 早堀込 メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ 1場 に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 作 させなければならない。
瓦区第4号	八戸市南浜漁業協同組合	青森県八戸市大字鮫町字大作平 地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第4号(青森県八戸市大字鮫町字大作平、大島東端に設置した標柱) イ アから真方位52度30分350メートルの点 ウ アから真方位105度30分620メートルの点 エ アから真方位145度30分500メートルの点	同上	ほや垂下式養殖業、こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県八戸市大字鮫町字姥懐、字石株、字館越、字妻ノ神、 道通、字堀込、字小沢、字横道通、字神子沢窪、字亦窪、字 石、字小清水久保、字番屋、字中道、字舟渡ノ上、字赤コウ、 ノ上、字種差、字棚久保、字大規窪、字外ノ沢、字遙望石、字	、字坂 ② イの点及びウの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ 早堀込 メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ 18場 に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 作 させなければならない。
瓦区第5号	八戸市南浜漁業協同組合	青森県八戸市大字鮫町字高岩(通 称法師浜)地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第7号(青森県八戸市大字鮫町字遥望石崎東端に設置した標柱)から真方 i 位59度30分400メートルの点 イ 基点東区第7号から真方位93度30分560メートルの点 ウ 基点東区第7号から真方位136度30分360メートルの点 エ 基点東区第7号から真方位93度30分80メートルの点	同上	ほや垂下式養殖業、こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県八戸市大字鮫町字姥懐、字石株、字館越、字妻ノ神、 道通、字堀込、字小沢、字横道通、字神子沢窪、字亦窪、字 石、字小清水久保、字番屋、字中道、字舟渡ノ上、字赤コウ、	、字坂 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50 センチ 地域と メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ 1と場 に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 作 させなければならない。
更区第6号	八戸市南浜漁業協同組合	青森県八戸市大字鮫町字種差地 先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第7号(青森県八八戸市大宇鮫町宇遥望石崎東端に設置した標柱)から真方位348度720メートルの点 イ 基点東区第7号から真方位5度30分480メートルの点 ウ 基点東区第7号から真方位314度30分300メートルの点 エ 基点東区第7号から真方位314度30分600メートルの点	同上	ほや垂下式養殖業、こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県八戸市大字鮫町字姥懐、字石株、字館越、字妻ノ神、 道通、字堀込、字小沢、字横道通、字神子沢窪、字亦窪、字 石、字小清水久保、字番屋、字中道、字舟渡ノ上、字赤コウ、	、字坂 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ - 地域シ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 - 作 - させなければならない。
更区第7号	八戸市南浜漁業協同組合	青森県八戸市大字鮫町字赤コウ (通称深久保)地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第7号(青森県八戸市大学鮫町宇温望石崎東端に設置した標柱)から真方位326度30分1,700メートルの点 イ 基点東区第7号から真方位338度900メートルの点 ウ 基点東区第7号から真方位314度30分780メートルの点 エ 基点東区第7号から真方位314度30分1,680メートルの点	同上	ほや垂下式養殖業、こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県八戸市大字鮫町字姥懐、字石株、字館越、字妻ノ神、 道通、字堀込、字小沢、字横道通、字神子沢窪、字亦窪、字 石、字小清水久保、字番屋、字中道、字舟渡ノ上、字赤コウ、	、字坂 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ 幸堀込 メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ 退場 に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 作 させなければならない。
夏区第8号	八戸市南浜漁業協同組合	青森県八戸市大字鮫町字日蔭沢 から字館越(通称白浜) 地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点第3号 (青森県八戸市大字鮫町字小舟渡平と字日隆沢との境に設置した標柱) から真方位54度30分 1,000メートルの点 イ 基点第3号から真方位54度30分 1,500メートルの点 ウィとクを結ぶ直線上のイから2,000メートルの点 コ ウから真方位234度30分500メートルの点 オ 基点第2号 (青森県三戸郡と青森県八戸市との境の北の川尻に設置した標柱) から真 方位63度30分300メートルの点 カ オから真方位81度30分400メートルの点 キ カから真方位7度30分30メートルの点 ク キから真方位7度30分30メートルの点	同上	ほや垂下式養殖業、こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県八戸市大字鮫町字姥懐、字石株、字館越、字妻ノ神、 道通、字堀込、字小沢、字横道通、字神子沢窪、字亦窪、字 石、字小清水久保、字番屋、字中道、字舟渡ノ上、字赤コウ、	、字坂 ② イの点及びウの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ 地域ン メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 させなければならない。
夏区第9号	八戸鲛浦漁業協同組合	青森県八戸市大字鮫町地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第10号(青森県八戸市大字鮫町、無島北端に設置した標柱)から真方位327 度30分250メートルの点 イ 基点東区第10号から真方位31度30分520メートルの点 ウ 基点東区第10号から真方位5度480メートルの点 エ 基点東区第10号から真方位147度30分230メートルの点	同上	こんぶ・まつも・わかめ・す じめ延縄式養殖業、ほや垂 下式養殖業		同上	団体	青森県八戸市大字鮫町字二子石、字冷水、字林通、字小長字福沢久保、字忍町、字二見町、字持越沢、字住吉町、字先久保、字上手代森、字ハン木沢、字・ハン木沢、字葉子、字で、 代森、字西子沢、字大照、字巻久、字上鮫、字居今、字般 日の出町、字上松苗場、字下松苗場、字下盲久保、字上盲ノ字小舟渡平、字古馬屋、字鉄砲平及び字山四郎蒔目	<ul><li>・ 区域の範囲内に敷設しなければならない。</li><li> 下手 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ、字 メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ</li></ul>
夏区第10号	白糠漁業協同組合	青森県下北郡東通村大字白糠地 先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第11号 (青森県下北郡東通村大字白糠 白糖漁港白糠地区―3.0 メートル 岸壁東防波堤先端部南東端)から真方位207度70メートルの点 イ 基点東区第11号から真方位198度70メートルの点 ウ 基点東区第11号から真方位198度10メートルの点 エ 基点東区第11号から真方位250度15メートルの点	同上	あわび垂下式養殖業	同上	同上	団体	青森県下北郡東通村大字白糠	① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② イの点及びウの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 させなければならない。
東区第11号	小田野沢漁業協同組合	青森県下北郡東通村大字小田野 沢地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第12号(青森県下北郡東通村大字小田野沢、通称鯨川左岸北側の防潮堤上に設置した標柱)から真方位97度30分355メートルの点 イ アから真方位17度30分200メートルの点 ウ イから真方位13度30分50メートルの点 エ アから真方位13度30分50メートルの点	同上	あわび垂下式養殖業、こんぶ・わかめ延縄式養殖業	"同上	同上	団体	青森県下北郡東通村大字小田野沢	① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② イの点及びつの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチメートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さに設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光させなければならない。
瓦区第12号	関根浜漁業協同組合	青森県むつ市大字関根地先	次のア、イ、ウ、工及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 アオ(基点東区第13号から600メートル西側の海浜に設置した標柱)から真方位32度30分1,500メートルの点 イ基点東区第13号(青森県むつ市大字関根、根古基川尻から400メートル西側の海浜に 設置した標柱)から真方位32度30分1,500メートルの点 ウ 基点東区第13号から真方位32度30分100メートルの点 エオから真方位32度30分700メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	are 同上	同上	団体	青森県むつ市大字関根	① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 させなければならない。

免許番号	漁業権者	漁場の位置	漁場の区域	漁業の種類	漁業の名称	漁業時期	存続期間	団体・個別の別	関係地区	条件
			次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 アオ(青森県むつ市大字関根、出戸川河口左岸に設置した標柱)から真方位45度30分						青森県むつ市大字関根	<ul><li>① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。</li></ul>
東区第13号	関根浜漁業協同組合	青森県むつ市大字関根地先	7 か、日本味は 2 市入下園は、田が川内は上下に設置した様は7 から美力位 40 反8 の 1,500メートルの点 イ 基点東区第14号(青森県むつ市大字関根字前浜44番地65号地先の通称関根浜斜路に設置した標柱)から真方位45度30分1,500メートルの点 ウ 基点東区第14号から真方位45度30分700メートルの点 エ オから真方位45度30分700メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖 業	同上	同上	団体		② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチメートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さに設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光させなければならない。
東区第14号	大畑町漁業協同組合	青森県むつ市大畑町正津川地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第16号(正津川河口北防波堤先端部)から真方位47度30分1,120メートルの 点 イ 基点東区第16号から真方位69度1,250メートルの点 ウ 基点東区第16号から真方位101度550メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県むつ市大畑町	① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し条え
			エ 基点東区第16号から真方位47度30分300メートルの点						青森県むつ市大畑町	させなければならない。  (1) 養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても漁場
東区第15号	大畑町漁業協同組合	青森県むつ市大畑町正津川地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第16号(正津川河口北防波堤先端部)から真方位340度1,180メートルの点 イ 基点東区第16号から真方位15度30分600メートルの点 ウ 基点東区第16号から真方位336度30分400メートルの点 エ 基点東区第16号から真方位339度1,120メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	17 mm/s = 117 cm²/	区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチメートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さに設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光させなければならない。
東区第16号	大畑町漁業協同組合	青森県むつ市大畑町正津川地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第16号(正津川河口北防波堤先端部)から真方位22度30分2,420メートルの 点 イ 基点東区第16号から真方位46度20分2,270メートルの点 ウ 基点東区第16号から真方位47度40分1,770メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県むつ市大畑町	① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光
			エ 基点東区第16号から真方位17度1,960メートルの点 次のア、イ・ウ、エ及びアの各点を順次に結べた線によって囲まれた区域 スプ サミュア (第20人) を表現れていまったのでも思うますがは場合。						青森県むつ市大畑町	きせなければならない。  ① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。
東区第17号	大畑町漁業協同組合	青森県むつ市大畑町上野地先	ア 基点東区第20号(青森県むつ市大畑町上野、大畑漁港第3東防波堤先端部)から真 方位199度30分120メートルの点 イ 基点東区第20号から真方位205度30分160メートルの点 ウ 基点東区第20号から真方位192度200メートルの点 エ 基点東区第20号から真方位181度30分170メートルの点	同上	ほや垂下式養殖業	同上	同上	団体		② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチメートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さに設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光させなければならない。
東区第18号	大畑町漁業協同組合	青森県むつ市大畑町上野地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア イから真方位313度420メートルの点 イ 基点東区第20号(青森県むつ市大畑町上野、大畑漁港第3東防波堤先端部)から真 方位104度1,730メートルの点 ウ 基点東区第20号から真方位120度30分1,550メートルの点	同上	さけ・ます小割式養殖業	同上	同上	団体	青森県むつ市大畑町	① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光
			エ ウから真方位313度420メートルの点 次のア、イ、ウ、工及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域						青森県むつ市大畑町	させなければならない。 ① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場
東区第19号	大畑町漁業協同組合	青森県むつ市大畑町二枚橋地先	ア イから真方位320度30分300メートルの点 イ 基点東区第21号(青森県むつ市大畑町二枚橋、下狄川左岸から100メートル北側の 海浜に設置した標柱)から真方位37度30分600メートルの点 ウ 基点東区第21号から真方位37度30分400メートルの点 エ ウから真方位320度30分300メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体		区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチメートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さに設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光させなければならない。
東区第20号	大畑町漁業協同組合	青森県むつ市大畑町二枚橋地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第22号(青森県むつ市大畑町二枚橋、三右衛門沢右岸に設置した標柱)から真方位10度1,800メートルの点 イ 基点東区第22号から真方位44度30分1,500メートルの点 ウ 基点東区第22号から真方位47度30分1,020メートルの点 エ 基点東区第22号から真方位0度30分1,380メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県むつ市大畑町	① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 させなければならない。
東区第21号	大畑町漁業協同組合	青森県むつ市大畑町鷹ノ巣地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア オ(基点東区第23号(青森県むつ市大畑町鷹/巣沢左岸に設置した標柱)から真方位 25度30分700メートルの点から真方位295度30分50メートルの点 イ オから真方位115度30分50メートルの点 ウ カ(基点東区第23号から真方位25度30分500メートルの点)から真方位115度30分50 メートルの点 エ カから真方位295度30分50メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県むつ市大畑町	<ul> <li>(1) 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。</li> <li>(2) アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチメートル以上の赤色布地の標識を水面上15メートル以上の高さに設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光させなければならない。</li> </ul>
東区第22号	大畑町漁業協同組合	青森県むつ市大畑町木野部地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第24号(青森県むつ市大畑町木野部、木野部漁港防波堤突端)から真方位 32度30分600メートルの点 イ アから真方位122度30分100メートルの点 ウ エから真方位122度30分100メートルの点 エ 基点東区第24号から真方位22度30分400メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県むつ市大畑町	① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 させなければならない。
東区第23号	大畑町漁業協同組合	青森県むつ市大畑町木野部地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア イから真方位325度30分200メートルの点 イ 基点東区第25号(青森県むつ市大畑町木野部、木野部川左岸から93メートル北側の 海浜に設置した標社)から真方位42度30分700メートルの点 ウ 基点東区第25号から真方位42度30分400メートルの点 エ ウから真方位325度30分200メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県むつ市大畑町	① 養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光 させなければならない。
			次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア オ(基点東区第26号から180メートル西側に設置した標柱)から真方位0度140メートル						青森県下北郡風間浦村大字易国間	養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域 の範囲内に敷設しなければならない。
東区第24号	風間浦漁業協同組合	青森県下北郡風間浦村大字易国 間地先	の点 イ 基点東区第26号(青森県下北郡風間浦村大字易国間字上/畑、菅ノ尻沢左岸から 450メートル西側の海浜に設置した標柱)から真方位0度180メートルの点 ウ 基点東区第26号から真方位0度120メートルの点 エ オから真方位0度80メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖 業	同上	同上	団体		SAGER MARKET STATE OF THE STATE
東区第25号	風間浦漁業協同組合	青森県下北郡風間浦村大字蛇浦 地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第27号(青森県下北郡風間浦村大字蛇浦字根戸内、根戸内沢尻から北西へ250メートルにある路側帯駐車場に設置した標柱)から真方位356度1,100メートルの点 イ 基点東区第27号から真方位41度640メートルの点 ウ 基点東区第27号から真方位40度540メートルの点 エ 基点東区第27号から真方位551度30分1,050メートルの点	同上	こんぶ・がごめ・わかめ延 縄式養殖業、ほや垂下式 養殖業	同上	同上	団体	青森県下北郡風間浦村大字蛇浦	養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域 の範囲内に敷設しなければならない。
						1			青森県下北郡風間浦村大字蛇浦	養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域
東区第26号	風間浦漁業協同組合	青森県下北郡風間浦村大字蛇浦 字古釜谷地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点東区第28号(蛇浦漁港護岸西角)から真方位340度30分710メートル(主消波堤 陸側の西端)の画 イ アから真方位233度130メートルの点 ウ エから真方位233度130メートルの点 エ 基点東区第28号から真方位350度490メートル(主消波堤陸側の東端)の点	同上	あわび・うに垂下式養殖 業、こんぶ・わかめ延縄式 養殖業	同上	同上	団体		の範囲内に敷設しなければならない。
東区第27号	佐井村漁業協同組合	青森県下北郡佐井村大字佐井字	次の基点東区第29号、ア、イ及びウの各点を順次に結んだ線と最大高潮時海岸線とによって囲まれた区域 基点東区第29号 青森県下北郡大間町と佐井村との境の津鼻崎に設置した標柱 平 其と再に第20日かに東古は270度20公550メートリの点	同上	あわび・ほや・ほたてがい 垂下式養殖業、こんぶ・わ	同上	同上	団体	青森県下北郡佐井村大字佐井字原田、字古佐井及び字	黒岩 ① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチ メートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さ に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光
水巴为41万	エグコンベ木伽川和ロ	原田、字古佐井及び字黒岩地先	ア 基点東区第29号から真方位270度30分550メートルの点 イ ウから真方位312度30分700メートルの点 ウ 青森県下北郡佐井村大字佐井字古佐井黒岩に設置した標柱	] P <sup>2</sup> 3	華下氏後旭来、こんがわかめ延縄式養殖業	]H] <u>1</u> L	P <sup>-4</sup>   ±	154 44		に設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発 させなければならない。

免許番号	漁業権者	漁場の位置	漁場の区域	漁業の種類	漁業の名称	漁業時期	存続期間	団体・個別の別	関係地区	条件
東区第28号	佐井村漁業協同組合	青森県下北郡佐井村大字佐井字 糖森:字矢越,字磯谷、大字長後 字長後及び字福浦地先	次の基点東区第30 号、ア、イ、ウ、エ及びオの各点を順次に結んだ線と最大高潮時海岸線とによって囲まれた区域 基点東区第30号 アから真方位157度30分の線と最大高潮時海岸線の交点 ア 青森県下北郡佐井村大字佐井字糠森、弁天島に設置した標柱 イ アから真方位292度30分200メートルの点 ウ カ(青森県下北郡佐井村大字佐井字矢越、矢越崎に設置した標柱)から真方位292度 30分200メートルの点 エ オから真方位292度30分100メートルの点 オ 青森県下北郡佐井村大字長後字福浦、下ノ崎に設置した標柱	同上	あわび・ほや・ほたてがい 垂下式養殖業、こんぶ・わ かめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県下北郡佐井村大字佐井字糠森、字矢越、字磯谷、大字長後字長後及び字福浦	養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域の範囲内に敷設しなければならない。
東区第29号	佐井村漁業協同組合	青森県下北郡佐井村大字長後字 牛滝地先	次の基点東区第31号、ア、イ及びウの各点を順次に結んだ線と最大高潮時海岸線とに よって囲まれた区域 基点東区第31号 青森県下北郡佐井村大字長後字牛滝、一ツ仏に設置した標柱 ア 基点東区第31号から真方位292度30分400メートルの点 イ ウから真方位292度30分300メートルの点 ウ 青森県下北郡佐井村大字長後字牛滝小細間、下ノ崎に設置した標柱	同上	あわび・ほや・ほたてがい 垂下式養殖業、こんぶ・わ かめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県下北郡佐井村大字長後字牛滝	養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域 の範囲内に敷設しなければならない。
東区第30号	佐井村漁業協同組合	青森県下北郡佐井村大字長後字 牛淹地先	次の基点東区第32号、ア、イ及びウの各点を順次に結んだ線と最大高潮時海岸線とによって囲まれた区域 基点東区第32号 青森県下北郡佐井村大字長後字牛滝ハマツブレに設置した標柱 ア 基点東区第32号から真力位292度30分500メートルの点 イ ウから真方位292度30分200メートルの点 ウ 青森県下北郡佐井村大字長後字牛滝、焼山崎に設置した標柱	同上	あわび・ほや・ほたてがい 垂下式養殖業、こんぶ・わ かめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県下北郡佐井村大字長後字牛滝	① 養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点に、昼間にあっては、縦・横各50センチメートル以上 の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さに設置し、夜間にあっては電灯その他の照明装置を設置し発光させなければならない。
東区第31号	佐井村漁業協同組合	青森県下北郡佐井村大字佐井字 糠森地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 佐井漁港北防波堤陸側北東端から真方位200度235メートルの点 イ アから真方位151度50メートルの点 ウ イから真方位241度40メートルの点 エ ウから真方位31度50メートルの点	同上	かれい小割式養殖業	同上	同上	団体	青森県下北郡佐井村	養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域 の範囲内に敷設しなければならない。
東区第32号	佐井村漁業協同組合	青森県下北郡佐井村大字佐井字 糠森地先	次のア、イ、ウ、エ、オ、カ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 佐井漁港北防波堤陸側北東端から真方位223度327メートルの点 イ アから真方位154度64メートルの点 ウ イから真方位244度159メートルの点 エ ウから真方位34度40メートルの点 オ エから真方位64度40メートルの点 カ オから真方位336度11メートルの点	同上	かれい小割式養殖業	同上	同上	団体	青森県下北郡佐井村	養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域 の範囲内に敷設しなければならない。
西区第1号	大間越漁業協同組合	青森県西津軽郡深浦町大字大間 越字筧地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア オ(青森県西津軽郡深浦町大宇大間越宇寛、寛崎沖のコプタイ島に設置した標柱)か ら真方位234度30分300メートルの点 イ アから真方位352度30分500メートルの点 ウ イから真方位82度30分500メートルの点 エ アから真方位82度30分250メートルの点	第一種区画漁業	わかめ延縄式養殖業	1月1日から12 月31日まで	令和5年9月1日から 令和10年8月31日まで	団体	青森県西津軽郡深浦町大字大間越	養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域 の範囲内に敷設しなければならない。
西区第2号	深浦漁業協同組合	青森県西津軽郡深浦町大字深浦 字浜町地先	次のア、イ、ウ、エ、オ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 深浦港西防波堤北東端から真方位194度60メートルの点 イ アから真方位223度350メートルの点 ウ イから真方位65度180メートルの点 エ ウから真方位65度180メートルの点 オ エから真方位20度100メートルの点	同上	さけ・ます小割式養殖業	同上	同上	団体	青森県西津軽郡深浦町大字深浦	① 養殖施設は、綱及び土懐等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点、イの点、ウの点、エの点及びオの点に、縦・横各50 センチメートル以上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上 の高さに設置しなければならない。
西区第3号	深浦漁業協同組合	青森県西津軽郡深浦町大字深浦 字浜町地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 深浦港西防波堤北東端から真方位194度60メートルの点 イ アから真方位223度50メートルの点 ウ イから真方位98度440メートルの点 エ ウから真方位305度180メートルの点	同上	あわび垂下式養殖業、わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県西津軽郡深浦町大字深浦	① 養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② アの点及びイの点に、縦・横各50センチメートル以上の赤色 布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さに設置しなければな らない。
西区第4号	新深浦町漁業協同組合	青森県西津軽郡深浦町大字北金 ケ沢地先	次のア、イ、ウ、エ、オ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点西区第4号(深浦町大字関字豊田小童子橋右岸下流橋台に設置した標柱)から 真方位350度40分1,040メートルの点 イ アから真方位180度20メートルの点 ウ イから真方位270度510メートルの点 エ オから真方位270度600メートルの点 オ アから真方位270度600メートルの点	同上	さけ・ます小割式養殖業、こんぶ・わかめ延縄式養殖業業	i同上	同上	団体	青森県西津軽郡深浦町大字驫木、大字風合瀬字汐干浜、大字風合瀬字大磯、大字田野沢、大字北金ケ沢、大字関、大字柳田	① 養殖施設は、綱及び土懐等海中にあるものにあっても漁場 区域の範囲内に敷設しなければならない。 ② イの点、ウの点及びエの点に、縦・横各50センチメートル以 上の赤色布地の標識を水面上1.5メートル以上の高さに設置した ければならない。
西区第5号	下前漁業協同組合	青森県北津軽郡中泊町大字小泊 字下前地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 青森県北津軽郡中泊町立松島に設置した標柱から真方位92度30分800メートルの点 イ アから真方位105度230メートルの点 ウ イから真方位195度30メートルの点 エ ウから真方位285度30分230メートルの点	同上	こんぶ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県北津軽郡中泊町大字小泊字下前、字長坂、字白倉、字梨 子木平、字渕岩、字中間、字漆流及び字尾崎道	養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域 の範囲内に敷設しなければならない。
西区第6号	小泊漁業協同組合	青森県北津軽郡中泊町大字小泊 字砂山及び南小泊山国有林野地 先	次の基点西区第5号、ア、イ、ウ及び工の各点を順次に結んだ線と最大高潮時海岸線と によって囲まれた区域 基点西区第5号 青森県北津軽郡中泊町カメ沢下角に設置した標柱 ア 基点西区第5号から真方位292度30分300メートルの点 イ 青森県北津軽郡中泊町穴間崎に設置した標柱から真方位292度30分300メートルの 点 ウ エから真方位322度30分300メートルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	同上	同上	団体	青森県北津軽郡中泊町大字小泊字小泊、字砂山、字浜野、字朝間、字山崎、字鮫貝、字稲荷、字水澗、字坊主沢、字大山長根、字歌沢、字割長根、字整上、字折戸、字長坂、字袰内	養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても漁場区域 の範囲内に敷設しなければならない。

免許番号	漁業権者	漁場の位置	漁場の区域	漁業の種類	漁業の名称	漁業時期	存続期間	団体・個別の別	関係地区(※)	条件
西区第101号	三厩漁業協同組合	青森県東津軽部外ヶ浜町学三展 上宇鉄地先	次のア・イ・ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ細によって開まれた民境 ア 高点面区第101号(直接経路外・済町平三原上平鉄地先海洋護岸西側基部)から真方位80度 11 まかした。 13 トールに成立機能側の西部)の イ・アから東方位210度30分125~トルの点 フェルシ東方位210度30分125~トルの点 エ 基点面区第101号から真方位112度30分315メートル(消波堤陸側の東端)の点	第一種区画漁業	あわび垂下式養殖業、こんぶ延縄式養殖業	1月1日から12月31日まで	令和6年4月1日から 令和11年3月31日まで	団体		養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても、漁場の 区域内に敷設しなければならない。
西区第102号	三厩漁業協同組合	東津軽郡外ヶ浜町字三厩増川及 び字三厩東町地先	次のア、イ、ウ、工及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア イから基方位303度30分603/~トルの点 ア イから基方性303度30分603/~トルの点 イ 基高第48号(東発整勢)小浜南子三酸東町と今別町大字浜名との境に設置した標柱)から真方 位成度30分9003/~トルの点から裏方位303度30分603/~トルの点 ウ 基合第48号から真方位8250/603/~トルの点から真方位303度30分50 メートルの点 エ ウから真方位303度30分700メ~トルの点	同上	こんぶ・わかめ延縄式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	東津軽郡外ヶ浜町字三厩本町、字三厩中浜、字三厩増川、 字三厩東町、字三厩井開廊、字三厩等駅、字三膜上字 鉄、字三原川は、字三原製・河上の 泊、字三厩が乗鉄、字三腹が條間、字三厩等鉄山、字三厩 東風泊、字三原が等鉄、字三腹が線間、字三原等線山、字三 原風泊、字三原が等鉄、字三原が線、字三原線線、字三 町算用飾右平野、字三版新町及び字三版株ヶ丘	養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても、漁場の 区域内に敷設しなければならない。
西区第103号	三厩漁業協同組合	東津軽郡外ヶ浜町字三厩増川及 び字三厩東町地先	次のア、イ、ウ、工及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア イから基方位303度30分100メートルの点 ア イから基方性303度30分100メートルの点 本 島高和46号(東発整分外、海町子三酸東町と今別町大字浜名との境に設置した標柱)から真方 位成度30分2450ゲートルの点から真方位303度30分50メートルの点 ウ 基合第46号から真方位820分5950メートルの点から真方位303度30分50メートルの点 エ ウから真方位303度30分700メートルの点	同上	さけ・ます小割式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	東津軽郡外ヶ浜町宇三原本町、宇三原中浜、宇三民増川、 宇三原東町、宇三原等用師、宇三原等外、宇三民士 鉄、宇三原川は、宇三原は、宇三原 治、宇三原元宇鉄、宇三原大條間、宇三原寺鉄山、宇三原 東風治、宇三原大峰、東三原大條間、宇三原寺鉄山、宇三原 東風治、宇三原寺鉄沢、宇三原寺線、平三原 野東開結右平野、宇三原新町及び宇三原株ヶ丘	① 養殖施設は、編及び土俵等海中にあるものにあっても、漁場の区域内に敷設しなければならない。 2 ア・イ・ク及びエの各点に、最間にあっては、縦横各50センチメートル以上の赤色布地の構識を水面上1.5メートル以上の高色市地の構造を水面上1.5メートル以上の面合とは変置しなびにア及びイの各点に夜間発光する電灯その他の照明装置を設置しなければならない。
西区第104号	竜飛今別漁業協同組合	東津軽郡今別町大字浜名地先	次のア イ・ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた反域 ア 基点第46号(東洋教師が大阪) 不 第5第46号(東洋教師が大阪) 不 第5第46号(東洋教師が大阪) 不 第5第46号(東洋教師が大阪) 不 第58年 (東京の) 1800 トルの点から 13 年 (東京の) 1800 トルの点 イ アから裏方位 123度 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19 19	同上	さけ・ます小割式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	東津軽郡今別町大字浜名、大字今別、大字村元及び大字 山崎	① 養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に搬設しなければならない。 ② ア・イ・ク及びエの各点に、第一のでは、縦横各50セン チェートル以上の赤色布地の構販を水面上1.5メートル以上の 高さに設置しまびにア・イの各自に改開発光する電灯その他 の照明装置を設置しなければならない。
西区第105号	竜飛今別漁業協同組合	東津軽郡今別町大字浜名及び大字今別地先	次のア、イ・ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点西区第105号(東半起都今前年、今別漁港防波堤基都)から真方位325度30分1,300メート ルの点 イ アから真方位92度30分1,200メートルの点 ウ エから真方位92度30分1,200メートルの点 エ アから真方位180度30分330メートルの点	同上	ほたてがい垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	東洋軽都今別町大字浜名、大字今別、大字村元及び大字 山崎	① 養殖施設は、綱及び土俵等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内し敷設しなければならない。 ② ア、イ・ウ及び工の各局に、展開にあっては、縦模各50セン チメートル以上の赤色布地の標識を水面上15メートル以上の 高さに設置し、並びにア及びイの各点に夜間発光する電灯その 他の照明装置を設置しなければならない。
西区第106号	外ヶ浜漁業協同組合	東津軽部外ヶ浜町字平館根岸湯 の沢、字平館今津尻高川及び字 平館磯山地先	来のア・イ・ウ・エ・アあびアの各点を展別に結んが細によって囲まれた区域から。 a.b.c. d. 改近の合名を認定は、他がは自己からで置れた区域。 a.b.c. a.b. D&2のの名を開放に結んが出によって囲まれた区域。 a.c. p. D&2のの名を開放に結んが記しよって囲まれた区域。 a.c. p. D&2のの名を自然では続んだ細によって囲まれた区域。 a.c. p. D&2のの名をを取りたは、b.c. p. D&2のの名とでは、b.c. p. D&2のの名とでは、b.c. p. D&2のの名とでは、b.c. p.	刷上	ほたてがい垂下式養殖 業	1月1日から12月31日まで	同上	母体	東連報題外-沃南洋李節鏡也, 字平鏡門の死, 字平鏡四 の沢, 字平能を在工門。宋平島島共沢 字平態島 形。字平鏡標準山原, 字平鏡標準点の沢, 字平鏡標準小 川、字平鏡標準山原, 字平鏡野田子の神, 字平鏡野田川、字平鏡野田山下, 字平鏡野田山下, 字平鏡野田間, 字平鏡野田町下, 字平鏡野田野山下, 字平鏡野田子の神, 字年館等成聚, 字平鏡野田東谷の様, 字平鏡野田東谷の様, 字平鏡野田東谷の様, 字平鏡野田東谷の様, 字平鏡寺港高, 字平鏡山、字平鏡山、字平鏡岩寺高, 字一鏡山、字一鏡山、字平鏡山、	・ 養養能設は、網及び上供等海中にあるものにあっても、漁 場の医域内に数数となければなった。 20 イセッセを輸ぶ直線から幅50メートル以上の水路を設けなければなるない。 30 ア及び沖側水路口の北側の点の各点に夜間発光する電灯その他の照明装置を設置しなければならない。
西区第107号	外ヶ浜漁業協同組合	東津軽郡外ヶ浜町字蟹田石浜、字蟹田塩越及び字蟹田中師宮本 地先	次のア・イ・ウェ及びアのを点を順次に続んだ細によって間まれた危険 ア・高点等の号(実験整路外・元男子・部召工展式高川と学室田塩越との境に設置した標柱)から真 方位55度(0分4360メートルの点 イ・活急音配を別10号(東半線88分・元素サ奈留田中師、盤田川左岸に設置した標柱)から真方位 84度(150メートルの点)とアとを轄ら酒線上すから300メートルの点 クイから真方位24度(3120メートルの点 エ 基点第50号から真方位85度(0分650メートルの点	同上	ほたてがい盛下式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	訳辺、字盤田大平三枚橋、字盤田大平山元、字盤田大平東 小国山、字盤田大平高石、字盤田小国岩井、字盤田小国黒 山、字盤田小国黒山添、字盤田小国坂元、字盤田小国三枚 橋、字蟹田小国岛吉、字쮷田小国惣石衛門沢、字蟹田小国	① 養養能設は、網及び土供等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内にありました。 はの区域内にありました。 ② アとエと結ぶ豆臓から幅50メートル以上の水路を設けな ければならない。 ③ 沖側水路の前側に縦横各50センチメートル以上の赤色が しが相談を表面上15メートル以上の赤に設置し、赤色布 びウの各点に夜間失光する電灯その他の照明装置を投置しな ければならない。
西区第108号	外ヶ浜漁業協同組合	東津軽部外ヶ浜町字蟹田中師宮 本及び字蟹田丑ヶ沢地先	次のア・イ・ウ、エ・オ・力及びアの各名を順次に結んだ場によって囲まれた区域 ア 基点百区第10号(東辛軽部外ヶ浜町で置田中師、蟹田川左岸に設置した機柱)から真方位84 度4150メートルの点 ・ 甚点第51号(東辛軽部外ヶ浜町と置田村との境に設置した機柱)から真方位82度30分4,240メートルの点 ・	同上	ほたてがい盛下式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	橋、字蟹田小国品吉、字蟹田小国惣右衛門沢、字蟹田小国 館下、字蟹田小国谷田、字蟹田小国東小国山、字蟹田小国 南田、字蟹田小国山崎、字蟹田小国西小国山、字上祭田	② イの点に緩積各50センチメートル以上の赤色布地の構識を 水面上15メール以上の高さに設置、ア及び力の合血に復開 発光する電灯を心他の回り装置を設置し、並びにアの点には レーダーで感知可能な構識を設置しなければならか。 また、アセイとを結ぶ直線上に、これらの構識等を含め、500 メートル以内の間で破積各50セメチェトル以上の赤色布地 の構識を水面上15メートル以上の高さに設置しなければならない。 いた。
西区第109号	蓬田村漁業協同組合	東津軽部進田村地先	来のア・イ・ウ、エ、オ・カ、キ・ク及じアの各点を観次に移んだ絵によって囲まれた反響 ア 基点第51号 (東洋軽部外示策)と歴日村との場に設置した機柱)から真方位276230分2800メートルの点 名 最高第51号から真方位2823分29279メートルの点 ウ 基点第51号から真方位28223分3430ジートルの点 ウ 下 (東洋経路田村大学新辺・親辺地川市岸に設置した標柱)から真方位67度3460メートルの点 オ ケから真方位87度4330メートルの点 カ 素点第52号 (東洋軽部産田村と青竜市との境に設置した標柱)から真方位80度30分4560メート 表点第52号 (東洋軽部産田村と青竜市との境に設置した標柱)から真方位80度30分4560メート 表点第52号がら真方位80分1720メートルの点 カ 基点第51号から真方位78度30分1720メートルの点	同上	ほたてがい垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	東津軽都蓬田村	・ 集略設は、観及び上供等海中にあるものにあっても、漁 場の医域内に変数しなければならない。 2 カレキ上を結ぶ重線から幅50メートル以上の水路を設けな (3) ウ、エ及びすの各点に緩積各ら0センチメール以上の赤色 者地の機能を大型を加工15メートル以上の高さい翌年、並びに沖 側水路口の北側の点に変積労力でも電灯での他の側側接近 まびにナダーで登り可能な経験を関しなければならない。 よさい。 よさい。 また

								I		
免許番号	漁業権者	漁場の位置	漁場の区域	漁業の種類	漁業の名称	漁業時期	存続期間	団体・個別の別	関係地区(※)	条件
西区第110号	後冯漁業協同組合	青森市大字四戸橋。大字後為、大 字六枚橋、大字小橋及び大字左 環地先	次のア、イ・ウ、工及びアの各点を開次に結んだ線によって開まれた区域 ア 基点第32 号に乗者軽整理刊片青森市との東立歴史した権力から真方位80度30分4,560メートルの点 イ 基点第53号(青森市大字左端と大字内真部との境に設置した様柱)から真方位82度4240メートルの点 ウ 基点第53号から真方位82度850メートルの点 エ 基点第52号から真方位80度30分1,270メートルの点	同上	ほたてがいほや垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	大字左繼	① 要整施設は、編及び上供等海中にあるものにあっても、漁 場の医域内と製設はおればならない。 20 アとエとを結ぶ値線及びイとウとを結ぶ値線から幅のケート 以上の水路を設けなければならない。 30 アとイとを結ぶ値線上の水路口の南側の点(イとウとを結ぶ 直線に持する水路口を除く)、に受用きまでは一般であった。 下とイとを結ぶ直線上の水路口の南側の点で上と移ぶ 直線に青する水路口を除く。)に使用きまでる配対での他の頭 研装置及びレーダーで認知可能な構造を設置とは打れならない。 また、アとイとを結ぶ直線上の水路口の南側の点(イとウとを 結ぶ直線に持する水路口を除く。)アとイとをある連線上の水 部口の毛側の点(アと上できある)運転に持ずる水路口の高機。 20 日のこの一方・ナートルルのの条を物の開業を水面上15
西区第111号	後渴漁業協同組合	青森市大字四戸橋及び大字後潟 地先	次のア、イ・ウ、エ及びアの各点を開次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点西区第114号 (青春市大宇四戸橋宇磯部2 東側の海浜に設置した標柱)から真方位80度30 分300メートルの点 イ オ (青春市大学2根)早平野10東側の海浜斜路北端に設置した標柱)から真方位80度30分300 メートルの点 ウ オから真方位80度30分200メートルの点 エ 基点西区第114号から真方位80度30分200メートルの点	同上	わかめ延縄式養殖業	10月1日から翌年5月31日まで	同上	団体	青森市大字四戸橋、大字後湯、大字六枚橋、大字小橋及び 大字左堰	メートル以上の高さに設置しなければならない。  ① 養殖施設は、職及び土貨等専門にあるものにあっても、漁場の区域内に放設しなければならない。 ② 漁業時期を越えて施設を放置してはならない。
西区第112号	後渴漁業協同組合	青森市大字後渴地先	次のア、イ・ウ、工及びアの各点を順次に統允だ線によって開まれた区域 ア 基点西区第11号(青森市大宇後温字平野18東側の海浜斜路南端(設置した標柱)から真方 位80度の分300メートルの点 イ オ (青森市大学後温字大原1東側の海浜鉛着場基部に設置した標柱)から真方位80度30分300 メートルの点 ウ オから真方位80度30分200メートルの点 エ 基点西区第115号から真方位80度30分200メートルの点	同上	わかめ延縄式養殖業	10月1日から翌年5月31日まで	同上	団体	青森市大字四戸橋、大字後湯、大字六枚橋、大字小橋及び 大字左堰	① 要素能放は、編及び工機等滞中にあるものにあっても、漁 場の区域内に発放しまければならない。 ② 漁業時期を越えて施設を放置してはならない。
西区第113号	後渴漁業協同組合	青森市大字小橋地先	次のア・イ・ウ、エ及びアの各点を順次に続んだ線によって囲まれた区域 ア 基点国医第11号(青嘉市大学・株等7日川99東側の海浜斜路南端に設置した標柱)から真方 位20度の分300メートルの点 イ・大管高市大学・株等7組田12乗側の海浜斜路北端に設置した標柱)から真方位20度30分300 メートルの点 ウ・オから真方位20度30分200メートルの点 エ 基点西区第117号から真方位20度30分200メートルの点	同上	わかめ延縄式養殖業	10月1日から翌年5月31日まで	同上	団体	青森市大字四戸橋、大字後潟、大字六枚橋、大字小橋及び 大字左堰	① 素素能設は、暴及び生傷等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に製設しなければならない。 ② 漁業時期を越えて施設を放置してはならない。
西区第114号	後渴漁業協同組合	青森市大字小橋及び大字左堰地 先	次のア・イ・ウ、エ及びアの各点を順次に続んだ線によって囲まれた区域 ア 差点西区系 1986 (青森市大学小館学福田) 東側の海浜斜路南端に設置した標柱) から真方位 90度30分20シートルの点 イ オ(青森市大学と選学大料20東側の海浜斜路北端に設置した標柱) から真方位80度30分300 シートルの。 ナートルの。 カイン・カイン・カイン・カイン・カイン・カイン・カイン・カイン・カイン・カイン・	同上	わかめ延縄式養殖業	10月1日から翌年5月31日まで	同上	団体	青森市大字四戸橋、大字後周、大字六枚橋、大字小橋及び 大字左曜	<ul> <li>事業施設は、網及び土体等海中にあるものにあっても、漁場の区域内に敷設しなければならない。</li> <li>漁業時期を組えて施設を放置してはならない。</li> </ul>
西区第115号	後潟漁業協同組合	青森市大字左堰地先	次のア、イ・ウ、工及びアの各点を順次に続んだ網によって囲まれた区域 ア 基点西区第11号(青倉市大字左選等大料18業側の海浜斜路南端に設置した標柱)から真方 位80度の分300メートルの点 イ 基点第36号(青倉市大字左場と大字内真部との境に設置した標柱)から真方位80度30分300 メートルの点 ウ 基点第35号から真方位80度30分200メートルの点 エ 基点西区第119号から真方位80度30分200メートルの点	同上	わかめ延縄式養殖業	10月1日から翌年5月31日まで	同上	団体	青森市大字四戸橋、大字後潟、大字六枚橋、大字小橋及び 大字左堰	① 養殖施設は、縁及び上供等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に発設しまければならない。 ② 漁業時期を越えて施設を放置してはならない。
西区第116号	青森市漁業協同組合	青森市大学内真部、大学清水、大学清明、大学清明、大学集局、大学展内、大学展内、大学期子、大学展島、大学面田沢及び大学 油川地先	次のア、イ・ウ、エ、オ、カ、キ、ク・ケ及以下の含点を鍛欠に結めご提供とって囲まれた区域から、。 b、c。 は20 kg の合名を増収と構んが提供よって関まれた区域をいいました。 c を c c c c c c c c c c c c c c c c c	同上	ほたてがい・ほや垂下 式養殖業	1月1日から12月31日まで	即上	団体	育森市小駅、本町、大学内員部、大学清水、大学前田、大学美界、大学高田、大学高田、大学高田、大学高田、大学海川、大学羽白、大学三内及び大学新城	① 養殖施設は、課及び上售等港中にあるものにあっても、進 増の医域内に製設しなければならない。 ② アとケンを結ぶ直線及びウとエとを結ぶ直線から幅50メート ル以上の水路を近じてシウとき物に直線を中央の線型する幅 100メートル以上の水路を設けてはければならない。 ③ ア、イウ、エ、才及びかの各金を観次に結が16組上の水路 にの原制の点。も、6及び400名とに範様名のセンデンに対象 の水路口の末側の点でとケンを持っている。 、並にア、イク、エ、オ皮が00名名を観次に結び上が出まり、 、並にア、イク、エ、オ皮が00名名を観次には 、が路つの木側の点でとケと結ぶ直線に接する水路を線 で、入工、オ皮が00名名と観次には 正の水路口の木側の点でとケと結ぶ直線になければならない。 また、アンイとを総ぶ直線とか第日の再側の点、イウ、 エ、オ、カの各点を開放に結めた接上に、これの機械等を含 あ、500メートルはのの間間で観音をひとサケメートのよりの 色布地の機械を水面上15メートル以上の高さに設置しなければなららい。
西区第117号	青森市漁業協同組合	青森市港町二丁目から大字野内 に至る地先	次のア、イ・ウ、エ・オ・ナ・・・ク・ハーコ&ビアの各点を順次に続んだ線によって囲まれた区域 アーカトション (17 回り) (18 回り	同上	ほたてがい・ほや垂下 式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	青森市西淮、港町、栄町、合浦、達道、八重田、原別及び大字野内	① 素無能設は、観及び生態等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に登設しなければたらない。 ② ア・エ オ及び3の各点に受開発光する電灯その他の観明 製置を設置し、近じア及び1つの各点にレーデーで感可可能 な構識を設置し近ければならない。 また、コ・ア・イッ、エの各点を確次に結んだ線上に、これら の構識等を含め、500メートル以内の間限で解模各のセンチ メートル以上の高さ に設置しなければならない。 近世が表現した。 近世が表現した。 に対している。 に設置しなければならない。
西区第118号	青森市漁業協同組合	青森市大字久栗坂及び大字浅虫 地先	次のア、イ、ウ、エ、オ、カ及びアの各点を順次に轄んた線によって囲まれた区域 ア キ (育森市大学野内と大学入業版との境の最終時に設置した標社)から真方位314度30分4,800 メートルの点 イ ク (育森市大学法生、推馬西端に設置した標柱)から真方位288度30分5,200メートルの点 ウ かから真方位288度30分220メートルの点 エ ケ (青森市大学法生、第八島北西端に設置した標柱)から真方位310度300メートルの点 オ ケから真方位220度300メートルの点 カ キから真方位314度30分900メートルの点 カ キから真方位314度30分900メートルの点	同上	ほたてがい・ほや垂下 式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	育森市大字久栗坂及び大字浅虫	① 養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても、漁場の区域内に教設しなければならない。 ② ア、イ・カ及びかの各自に変開発する電灯その他の照明 装置を設置し、並びにア及びイの各自にレーダーで感知可能な 構造を設置し、はびにアなびイの各自にレーダーで感知可能な また、アとイとを結ぶ直接上に、これらの構識等を含め、500 メートル以内の間所で観接等50センチメートル以上の赤色布地 の構識を水面上1.5メートル以上の高さに設置しなければならない。

免許番号	漁業権者	漁場の位置	漁場の区域	漁業の種類	漁業の名称	漁業時期	存続期間	団体・個別の別	関係地区(※)	条件
西区第119号	平內町漁業協同組合	東津軽都平内町大字土屋、大字 沒打、大字茂浦、大字中部上、大字 東田沢、大字点砂、大字珠子、大字浅所、大字浜子、大字溝水川、 大字口広及び大字狩場沢地先	第37 イ・グ・エ・水 カ・キ・ク・ケ・コ・サ・シ ス・セ・ソッ チ・ツ・デ・ト・ニ・ヤ及びアの 会 会を制度が出たが認によって関手れた区域 と できる は	刚上	ほたてがい・ほや墨下式養殖業	1月1日から12月31日まで 同	l±	团体	東洋軽都平内町	① 素整能的は、観及び土生等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内で設定します。 は例の区域内で設定します。 (2) イセツと転続ご重整を中央の他とする幅(100メートル以上の ルボ路、チセテから真方位334度3の分の他とする幅(100メートル以上の ルボ路、チセテから真方位334度3の分の他とする幅(100メートル以上の 水路及びかいた真方位333度3の分の他とイセウとを輸ぶ直接 との交点とを輸ぶ直接を中央の機とする幅(100メートル以上の 水路及びかから真方位337度3の分の他(個野界港第三葉防波 は対すらを見通す後)とウェエとを検ぶ直接との交点とを検が高りませた。 では、100 アイ・ウェンをを構造で置からないであるとである。 は対すらを見通す場合とでは、100 アルカ・水路を切っておければな ・ロースのでは、100 アルカ・カースを見でしませます。 (3) ア・イ・ウの各名を通び上輪が上端上の水路を切り口の長の の各点に選接各50センチメートル以上の赤色を地の構施をさ しまメートルリとの高さに整備し、アの点、ア・イ・クの各名を を提次に幅が、100 アルカ・アの点 マルカ・アの ・日本のは、100 アルカ・アの点 マルカ・アの ・日本のは、100 アルカ・アの点 マルカ・ア・カース ・日本のは、100 アルカ・ア・カース ・日本のは、100 アルカ・ア・カース ・日本のは、100 アルカ・ア・カース ・日本のは、100 アルカ・ア・カース ・日本のは、100 アルカ・ア・カース ・日本のは、100 アルカ・ア・カース ・日本のは、100 アルカース ・日本のは、100 アルカース ・日本のは
西区第120号	野辺地町漁業協同組合	上北郡野辺地町字馬門地先	次のア・イ・ウ、エ・オ皮以下の各名を極次に結んだ他によって囲まれた区域 ア・カ(金名集57年) (東津軽都平の時に上北部野が出来しの場に設置した機柱)から真方位37度30 分3300メートルの自)から真方位12度30分(50メートルの自 イから真方位12度30分(50メートルの自 ウ ク(上北部野辺時官半馬門・近沢川定単に設置した機柱)から真方位16度1,330メートルの自 フ から真方位16度1,00メートルの自 オ キ(基点第57号から真方位37度30分500メートルの自)とエとを結ぶ直線上キから150メートルの 自	同上	ほたてがい・ほや垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで 同	l <b>Ŀ</b>	団体	上北都野辺地町字馬門	① 素無整設は、線及び上低等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に影談しまければならない。 ② イ・ウ及びエの各島に表開発来する電灯その他の即開発 起及びレーダーで船如電板を開発を影響し近ければならない。 また、イ・ウ、エの名島を開文に轄んだ線上に、これらの構築 等を含め、500ヶトル以内の間隔の環接各のセンチートル以 上の赤色布地の構擬を水面上1.5ゲートル以上の高さに設置し なければならない。
西区第121号	野辺地町漁業協同組合	上北郡野辺地町字野辺地地先	次のア、イ・ウ、エ及以アの合自を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点百医(第126号)等辺地論・北市改選にに接する護律の西角)から真方位297度30分550メート ル (消波堤路側の西端)の点 イ アから東方は190度170メートルの点 ウ エから裏方位190度170メートルの点 フ 玉から裏方位190度170メートルの点 エ 基高百医第15号から真方位14度30分290メートル(消波堤陸側の東端)の点	同上	ほたてがい・とげくりが に・あわび垂下式養殖 業、わかめ・こんぶ延縄 式養殖業	1月1日から12月31日まで (とげくりがに以外) 1月1日から6月30日まで (とげくりがに)	l£	団体	上北郡野辺地町	養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても、漁場の 区域内に敷設しなければならない。
西区第122号	野辺地町漁業協同組合	上北郡野辺地町字有戸地先	次のア・イ・ウ、エ・オ皮びアの各名を環次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点西区第126号(止北部野辺地町宇有戸、干草橋川左岸に設置した様柱)から真方位341度 30分1940メートルの点 イ 基点第38号 に北部野辺地町を1横浜町との境に設置した様柱)から真方位293度30分5,070メートルの点 トルの点 フ 基点第38号から真方位293度30分2,350メートルの点 エ 上北部野辺地町宇有戸、有戸川左岸に宍腹上に縁柱から真方位325度30分3,040メートルの点 オ 基高西区第126号から真角位3283度39分2,890メートルの点	同上	ほたてがい・ほや垂下 式養殖業	1月1日から12月31日まで 同	l±	団体	上北部野辺地町	① 素無設別は、課及び上供等率中にあるものにあっても、漁 地の区域内に製設しなければならない。 ② ア、イ及びオの各品に支援開発大する電灯その他の回野型 置を設置し、近ければならない。 また、アプナを結ぶら腫単に、これもの標識等を含め、500 メートル以内の間隔で機能各のセンチメートル以上の赤色布地 の構造を無面によりメートル以上の赤色布地
西区第123号	横浜町漁業協同組合	上北郡横浜町地先	次のア・イ・ウェス・オ・カ・キ・ク・ケーコ及びアの各点を順次に総かだ額によって顕まれた反域 ア サービル電影構派司字改成。大沼地先に設置した機柱)から真方位27度30分5-400メートルの点 イ 差点百区第127号(上北部構派司字百日木、セイア川上左岸に設置した機柱)から真方位27度30分5-600メートルの点 イ 表点百区第127号(上北部構派司字模派、三俣川古権/連防波県生熱的から真方位27度30分5-600メートルの点 エン (基点第59号)・1上北海域派司とでも中心の均の側に別に設置した機柱)から真方位277度30分5-700メートルの点 ス (上北部構派司字線派、強沢川左衛に300メートルの点)と力とを結ぶ直線上でから16メートルの点 ス (上北市横派司字線派、強沢川左衛に300メートルの点)と力とを結ぶ直線上でから16メートルの点 ス (上北市横派司字線派、強沢川左衛に300メートルの点)とから真方位26度3200メートルの点 タンから真方位26度1840メートルの点 ケンから真方位26度1840メートルの点 フ から真方位26度1840メートルの点 フ から真方位27度30分メートルの点 フ から真方位27度30分メートルの点 フ から真方位27度30分メートルの点 フ から真方位27度30分メートルの点	同上	ほたてがい垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで 同	l£	団体	上北郡横浜町	・ 無難能的は、網及び上標等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に変数となければなっない。 ② 甲 低泉県浜港西町波里灯金から裏方位の5度の砂ケの段と サイビを含める種の2000年の1000円の砂ケン サイビを含める単の2000円の砂ケン サイビを含める単の2000円の砂ケン サートルは上の数を設けなければならない。 第一時来終日の末側の日に縦様冬9センチメートル以上の まを市地の機能を新したサイドル以上の高にと関連し、並び に沖縄水路口の市側の点、ア及びエの点に夜間発光する電灯 その他の照明装置を設置しなければならない。
西区第124号	むつ市漁業協同組合	むつ市大字中野沢、大字奥内及 び大字田名部地先	□ サから真方位27度3の分2-400メートルの点 次のア・イ・ウェ、オ・カ・キ・ク及びアの各点を譲収と結めた機によって囲まれた区域 ア ケ (基 島第59号) に北部横浜町とせつ市たの境の境川居に設置した標社) から真方位271度30 7 を (基 島第59号) に北部横浜町とせつ市たの境の境川居に設置した標社) から真方位271度30 7 番島第60号 (はつ市大字奥内と大字印名部との境の赤川原に設置した標社) から真方位228度 5000メートルの点と大きを結ぶ300メートルの点 フ 番島第60号から支入機能開設から裏方が180度30分よ500メートルの点 オールールールールールールールールールールールールールールールールールールール	同上	ほたてがい・ほや垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで 同	l±	団体	6·7市大美斯、塔木斯、宇田町、川守町、大湊上町、大湊 浜町、大湊新町、大平町、文京町、山田町、棚町、真砂町、 大学大湊、大学城ケ沢、大学奥内及び大学中野沢	① 素無能設は、構及び土体等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に表数しなければなっない。 、のの自に維持る9やセンチメートル以上の赤色布域の構識を 、本面上15メートル以上の高くに変間発光 する電灯その他の照明装置を設置しなけっぱい。 である。 がある。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 である。 で
西区第125号	むつ市漁業協同組合	むつ市大学田名部地先	次のア、イ・ウ、エ・オ友以下の各名を順次に結んだ論によって囲まれた区域 ア 基点第69号(*) - 市太平奥内と大字田名部との境の赤川居(: 設置した標柱) から真方位228度 1,800メートルの点 イ 基点第69号から真方位228度3500メートルの点 フ 基点第61号(下北-5場南端) から真方位18度30分1,000メートルの点 エ 基点第61号(から真方位128度30分4,500メートルの点 本 基点第69号から真方位228度3,080メートルの点 オ 基点第60号から真方位224度3,080メートルの点	同上	ほたてがい垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで 同	I.E.	団体	前、横翅前、上川町、新市、海老川町、線町、下北市、港 町、仲町、吉松町、銀和町、金加、南町、赤川町、松原町、 大曲、南赤川町、大字田名部、緑ヶ丘、十二林、美里町、苫 生町、松山町及び山田町	無種施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても、漁場の 区域内に敷設しなければならない。
西区第126号	むつ市漁業協同組合	むつ市大湊上町地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点西区第100号(こつ市大湊上町、一本各基部に設置した標准)から真方位32度30分853メートルの点 イ 基点西区第130号から真方位42度30分905メートルの点 ク 基点西区第130号から真方位42度30分905メートルの点 エ 基点西区第130号から真方位44度40メートルの点	同上	ほたてがい垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで 同	l£	団体	むつ市大湊町、桜木町、宇田町、川守町、大湊上町、大湊 浜町、大湊新町、大平町、文京町、並川町、山田町、旭町、 裏砂町、大字大湊、大字城ケ沢、大字奥内及び大字中野沢	養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても、漁場の 区域内に敷設しなければならない。

免許番号	漁業権者	漁場の位置	漁場の区域	漁業の種類	漁業の名称	漁業時期	存続期間	団体・個別の別	関係地区(※)	条件
西区第127号	むつ市漁業協同組合	むつ市芦崎地先	次のア、イ、ウ、エ、オ、カ及びアの各点を順次に終んだ緒によって囲まれた反域 ア 基合西区第131号(こつ声音を構造)を表した。 高潮時海岸線との交点から250メートル南側海浜に設置した標柱)から真方位90度30分50メートル の点 イ キ(基合西区第131号から300メートル南側の海浜に設置した標柱)から真方位90度30分800メートルの点 ウ 基合西区第132号(じつ声声略) 航空自衛隊滑走台突端)から真方位95度30分2.040メートルの 豆 五合西区第132号いる方では長30分1000メートルの点 オ キから真方位90度30分400メートルの点	同上	ほたてがい垂下式養殖 業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市大湊町, 保米町, 平田町, 川守町, 大湊上町, 大湊 浜町, 大湊崎, 大平町, 文章, 京島, 並川町, 山田町, 旭町, 夏砂町, 大字大湊及び大字城ケ沢	① 要無整設は、構設び土候等海中にあるものにあっても、流 増め区域内に製設とは打ればならない。 ② イ及びウの各島に夜間先光する電灯その他の照明装置を設置しなければならない。
西区第128号	むつ市漁業協同組合	むつ市大字城ケ沢地先	才 午から真方位90度30分403/ートルの点 次のア、イウ、エイカびアの各を領域/上結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点西区第122号(こつ市戸崎、航空自衛隊港走台突端)から真方位132度2.270メートルの点 4 基点西区第123号から真方位1885集370メートルの点 ウ 基点類82号(こつ市大学城ケ沢とむつ市川内町との境に設置した機柱)から真方位157度30分 5240メートルの点 エ 基点第82号から真方位157度30分2.500メートルの点 オ アとが「基色配気第122号から真方位169度30分1,380メートルの点)を結ぶ直線と基点西区第 132号とイを結ぶ直線の交点	同上	ほたでがい・ほや垂下 式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市大平町、大湊上町、大湊浜町、大湊新町、大学城ケ 沢、大学大湊、川守町、宇田町及び旭町	① 養殖施設は、網及び土候等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に教設しなければならない。 ② ウ生工を結ぶ直接から順60メートル以上の水路を設けな ければならない。 ③ イ及び沖側火路口の乗削の点に改開発光する電灯その他 の照明装置を設置しなければならない。
西区第129号	川内町漁業協同組合	むつ市川内町川内地先	次のア、イ、ウ、正及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点第6分(さ)の市太宇城が大足・市用内町にの頃、記巻世に特性から真方位157度30分 5,340ケートルの点 イ オ (基内高区第133号(むつ市川内町川内地先、川内川左岸に設置した標柱)から真方位172度 30分6520メートルの点)とアとを結ぶ直線上ナから300ゲートルの点 ウ カ (最高度区第133号から真方位172度の分3500メートルの点) メートルの点 エ 基点第62号から真方位157度30分2,500メートルの点 エ 基点第62号から真方位157度30分2,500メートルの点	同上	ほたてがい・あかがい 垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市川内町	① 要無整節は、構及び生傷等海中にあるものにあっても、油 増の医域内に製設しまければたられい。 ② アエエを結ぶ直接から幅50ケートル以上の水路を設けな ③ 沖側水路口の西側の点に模様各50センチメートル以上の 赤色市地の機器を水底上15ケートル以上の高さに設置し、並び にイ及び少の各点に収度開発かる電灯その他の影明装置を 製置しばければらない。
西区第130号	川内町漁業協同組合	むつ市川内町絵川、宿野部及び 蛎崎地先	次のア、イ・ウ、エ及びアの糸 点を順次に輸入が繰によって囲まれた区域 ア 基本部区第130号(セン市川内町川内、川内川左岸に設置した標柱)から真方位172度30分 630か・トルの点 イ 基本第48号(センサ市川内町場内としつ市施野水との境に設置した標柱)から真方位168度30分 5800メートルの点 ウ 基本第48号から真方位186度30分1550メートルの点 エ 基点部区第133号から真方位1872度30分3,800メートルの点	同上	ほたてがい・あかがい・ みねふじつぼ垂下式養 殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市川内町	① 票額整節は、概及び土債等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に変数しなければない。 ② イセウとを結ぶ直線から幅のシートル以上の水路を設けなければない。 ③ イセウとを結ぶ直線から幅のシートル以上の水路を設けなければならない。 「ア、沖側水路口の東側の自及びエの各点に運開発光する電灯その他の照明装置を設置しなければならない。
西区第131号	脇野沢村漁業協同組合	むつ市脇野沢赤坂、稲平、口広、小サ沢、鹿間平及びニ又地先	次のア、イ・ウ、エアびアの各占を順次に結んだ総によって囲まれた区域 ア 基本第88 号(2つ市川内町 新典とむつ市施野沢との境に設置した権社)から真方位188度30分 2.250vートルの点 イ 当占第83号から真方位188度30分5500メートルの点 ウィとオ (基本第28号を)である。 ア・トルの点)と任義が宣復はイから450メートルの点 エ ウから真方位348度30分2.250メートルの点 エ ウから真方位348度30分2.250メートルの点	同上	ほたてがい垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市脇野沢	① 素維能設は、構及び土債等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に製設しなければたない。 ② イの自に機能を5のセンチメートル以上の乗色布地の構築を 水面上15メートル以上の高くに設置しなければない。 ③ ウ及びエの各点に夜間発光する電灯その他の照明装置を 設置しなければならない。
西区第132号	脑野沢村漁業協同組合	むつ市脇野沢新井田地先	次のア、イ・ウ、エアびアの名 点を順次に結めた#線によって囲まれた区域 ア 基点西区第186号(む)つ市脳野沢瀬野川日、瀬野川 古岸に設置した標柱)から真方位168度30 分2.100メートルの点 イ アから真方位56度30分650メートルの点 ウェから真方位56度30分650メートルの点 エ 基点西区第136号から真方位168度30分700メートルの点	同上	ほたてがい垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市脇野沢	① 養産施設は、網及び土債等海中にあるものにあっても、漁場の区域内に敷設しなければならない。 20 イ及びつの各点に被開発光する電灯その他の照明装置を設置しなければならない。
西区第133号	脇野沢村漁業協同組合	むつ市脇野沢蛸田地先	次のア・イ・ウ、エ・オ・力及びアの各点を振力に終んだ総によって関まれた反域 ア 基点面区第155号(よっつ南監督W新井田、中の首命突端)から真方位228度 1,850メートルの点 イ キ(む)・市協野沢入総郎、芋田に設置した様柱)から真方位228度 1,850メートルの点 ウ キわら真方位272度650シートルの点 エ キから真方位272度50シートルの点 力 基点面区第135号から真方位77度30分ト750メートルの点 力 基点面区第135号から真方位227度500メートルの点	同上	ほたてがい垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市脇野沢	① 素単純設は、構及び生物等海中にあるものにあっても、漁 場の区域内に動敗しなければならない。 ② アカじイの名名に夜間発光する電灯その他の照明装置を 設置しなければならない。
西区第134号	脇野沢村漁業協同組合	むつ市脇野沢寄浪地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点面区第138号(15つ市施野沢高浪、各浪網に設置した様柱)から真方位172度30分150メートルの点 ウ 4 基点面区第138号から真方位172度30分250メートルの点 ウ 4から真方位270度30分100メートルの点 エ アから真方位270度30分100メートルの点	同上	そい・ひらめ小割式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市脇野沢	ア、イ、ウ及びエの各点に縦横各50センチメートル以上の赤色 布地の構識を水面上1.5メートル以上の高さに設置しなければ ならない。
西区第135号	脇野沢村漁業協同組合	むつ市脇野沢蛸田地先	来のア、イ、ウ、エヌびアの名。各を順次に結んご総によって囲まれた区域 ア 基点西区第135号(ま)つ市脳野沢新井田、牛の首崎突端)から真方位228度30分1,700メートル の	同上	ほたてがい垂下式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市脇野沢	① 養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても、漁場の区域内に敷設しなければならない。 ② ウ及びての各点に表開発光する電灯その他の照明装置を設置しなければならない。
西区第136号	脇野沢村漁業協同組合	むつ市脇野沢蛸田地先	次のア、イ、ウ、正及びアの合点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点西区第140号(よつ市施野水焼田、焼田川と様子に設置した標柱)から真方位172度30分300 メートルの点 イ 高点西区第140号から真方位172度30分400メートルの点 ワ イから真方位20度30分100メートルの点 エ アから真子位20度30分100メートルの点	同上	そい・ひらめ小割式養 殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市脇野沢	ア、イ・ウ及びエの各点に縦横各50センチメートル以上の赤色 布地の構識を水面上1.5メートル以上の高さに設置しなければならない。
西区第137号	脇野沢村漁業協同組合	むつ市脇野沢九艘泊地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点西区第141号(t)つ前脇野沢ル線治、年田川左岸に設置した標柱)から真方位232度30分 150メートルの点 イ 基点面区第141号から真方位222度30分350メートルの点 ウ イから真方位322度30分100メートルの点 エ アから真方位322度30分100メートルの点	同上	そい・ひらめ小割式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市脇野沢	ア、イ、ウ及びエの各点に縦横各50センチメートル以上の赤色 布地の橋識を水面上1.5メートル以上の高さに設置しなければ ならない。
西区第138号	脇野沢村漁業協同組合	むつ市脇野沢貝崎地先	次のア、イ、ウ、エ及びアの各点を順次に結んだ線によって囲まれた区域 ア 基点面区第142号(1)つ前脳野沢貝崎、貝崎川佐岸に設置した様柱)から真方位207度30分150 メートルの点 イ 基点面区第142号から真方位207度30分250メートルの点 ウ イから真方位117度30分100メートルの点 エ アから真方位117度30分100メートルの点	同上	そい・ひらめ小割式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市脇野沢	ア、イ、ウ及びエの各点に縦横各50センチメートル以上の赤色 布地の構識を水面上1.5メートル以上の高さに設置しなければ ならない。
西区第139号	脇野沢村漁業協同組合	むつ市脇野沢九艘泊地先	次のア・イ・ウ・エルジアの名。台を際次に結んが総によって囲まれた区域 ア・オ(はつ・西線形大小銀箔、三田に台歌した標本)から真方位27度650メートルの点 イ オから真方位222度130メートルの点 ウ イから真方位220度1300メートルの点 エ アから真方位300度1,000メートルの点 エ アから真方位300度1,000メートルの点	同上	さけ・ます小割式養殖業	1月1日から12月31日まで	同上	団体	むつ市脇野沢	① 養殖施設は、網及び土俵等海中にあるものにあっても、漁場の区域内に敷設しなければならない。 ② イ・ウ及び立の各点に変間発光する電灯その他の照明装置を設置しなければならない。